



UMEX 夢っくす ニュース

# かわらばん 10・11月号

## 稲刈り交流会

10月4日（日）に会長の久保田さんが住んでいる十日町市・新水にて稲刈りを行ったので、その時の感想を学生のアンナさんに寄せて頂きました。

Dear UMEM team,

I wish to express my gratitude to all of your great effort in introducing us, IUJ students, to Japanese culture particularly around Urasa and neighboring cities. We were very delighted to meet some of UMEM members during our first event, which was UMEM BBQ.

Most of UMEM members speak very good English, and I found no difficulties to speak in my poor Japanese with them.

Today we had the second UMEM event, which was the 'Rice Harvesting' near Tokamachi. It was such a beautiful scenery we had from Urasa to Tokamachi. We went through valleys and few tunnels. Once we arrived there, we were warmly welcomed by Japanese locals, and directly guided to rice field.

After grabbing a pair of gloves and a scythe, we began to cut some rice corps. It was difficult at the very beginning, but we managed to learn it quickly. It was lots of fun, and stress-relieving activity.

Then we got a chance to see how rice corps being harvested by machine, taken to factory, reaped, dried, and finally polished.

So it took long journey from corps to Gohan which we eat in canteen.. I was very happy and excited to see the whole process, and I wish to thank UMEM for making this wonderful trip happened.

Anna Y. Khodijah  
E-Biz Student 2009-2010  
Indonesia



稲刈りの後はみんなでおにぎりを作って食べました



原稿を寄せて頂いたアンナさん



稲刈り体験はどうでしたか？



## フリーマーケット

高橋 和子

10月に、また新しい学生さんが国際大学へ入学してきました。去年とても好評だったフリーマーケットを10月の毎週土曜日のサロンに合わせて行いました。

当初は一日だけの予定だったのですが、夢っくすの会員さん4、5名の参加でしたので、品物が少なかった事もあり、一日目のマーケットはほんの10分程で全てなくなってしまいました。後で聞きつけて来た学生さん達から、もう一度やってほしいという要望があった為、再度会員の方に呼びかけて、10月は結局毎週マーケットを開く事になってしまいました。国際大学は男の学生さんが多い事もあって、特に男物のセーター、ジャンパー、アノラックが人気です。それとマグカップ（特にキャラクターのついた物）や湯のみ、深皿、ナイフやフォーク、炊飯器、フライパン又、引き出物などはお土産としていく

つも買って行く学生さんがいました。東南アジアの学生さんは長袖長ズボンの部屋着を持っていないとあって、着古したスウェットなどを喜んで持って行ってくれました。また来年も10月の入学時期にフリーマーケットを行いたいと思っておりますので、気にかけておいて下さい。今回ご協力頂いた会員の皆様本当に有難うございました。

## 八海山登山

On October 18, 2009, it is the day that every 23 students had been waiting for and I can be considering being the lucky one amount them. We gathered together in front the main entrance of IUJ. We arrived at the Hakkaisan Mountain with professor and other students and then we need to take the ropeway about a half of the way and the rest we need to walk.

While we were walking we really enjoy the view which is completely difference from one layer to another. The difference was capture our attention and sometime we almost forget about the tiredness. On the way up it is so complicated but the professor Cooray keep telling us to focus on our step and take the short step better than longer one. He started to compare this step with students' goal which everyone wants to graduate so it is a long goal and if we focus on our assignment or homework without care to graduate and do our best for homework it is a short goal. It is really impressive for me when I heard this word. We started to walk without complaining and try to follow his advice and the magic happened, we did not get much tired as other students did, more than that we really enjoy the view from the mountain and excitement to see this rarely landscape with our screaming sound follow Tarzen's style. After walking a few hours we stopped for having lunch together and we were happy for sharing food with the entire member and enjoy chit chat. Many photos had been taken for capturing people smile and friendship. Goes up is so hard but when we come back it was harder than, because of rain and foggy. The road was much more slippy and dangerous so everybody needs to be more careful on every single step, it was the time for the silence appeared and the action started. Without caring about the time and the distance we achieve this hard goal.

Finish this climbing mountain it is a good lesson because I got many thing while I walked up and down, like new view, new effort, new idea and more optimistic on the world. It is like an unforgettable memory for me for the first time being in Japan and the first time climbing this high mountain, it's so emotional that I can't describe, but it is totally full in my heart.



10月18日(日)に学生さんと八海山に登りました。下りはあいにくの天気になってしまいましたが、学生さん達はそれなりに楽しんでいたようです。その時の感想を学生のラットさんに寄せて頂きました。

## 日本語で国際交流しませんか？

「こんにちは！」国際大学へ行くと、学生が気軽に声をかけてくれ、嬉しいものです。言葉が通じなくても、ジェスチャーを交えながら会話することもできますが、お互いをより理解し合うためには、言葉は必要だと思っています。学生は日本語を、私たちは外国語を学ぶ、そして国際交流ができれば最高だと思いませんか？ そんな素敵な交流ができるのが、「日本語チューター」です。

現在、日本語チューターを学生とペアで行っている会員が約20名、日本語クラスとして3~6名の学生を相手に行っている会員が7名います。そして、約50名の学生がこのプログラムに参加しています。私もタイとカナダの学生と週1回程度行っています。

よく会員の方からは「どのように教えたらいいですか？」と聞かれますが、あまり「教えよう」とせず、日本語で雑談をしたり、学生の日本語の宿題と一緒にゆったりと気楽に構えている方が、長続きするように思います。時には、一緒にどこかに出かけたり、中にはホームステイをしたりしているペアもあります。卒業した後も、連絡を取り合い、継続して交流を重ねている会員もいます。

今期の募集は終了しましたが、新たな募集をする際には、「かわらばん」に募集用紙が同封されます。毎回、学生の申し込みが会員の人数を上回ってしまい、残念ながらチューターの見つからない学生がいます。次回の募集には、ぜひ多くの会員の皆様の申し込みを期待しています！ (日本語担当 高橋 真奈美)

## 秋のバスツアー (松本城と林檎狩り)



11月8日(日)に松本城と林檎狩りに出かけたので、感想を学生のアイヌラさんに寄せて頂きました。

On the last weekend group of student of IUJ with UMEX volunteers had a good trip to Matsumoto castle and orchard in Nagano prefecture.

At the beginning the group of student from different countries of the world visited the Matsumoto Castle. This is very famous historical place and is a heritage from Edo period in Japan. Visiting this castle and being inside of it gives us an opportunity to imagine ourselves in the period of that time. Castle attracts tourists from all parts of Japan that is proved by long line of tourists wishing to see all circles of the castle, and beautiful city site of Matsumoto that is opened from the upper circle of the castle. Visiting the castle gives us a feeling of involvement to historical time of Japan.

The second part of our visit included visit of orchard in Nagano city. Driving closer to the place we had seen friendly signs "Grape and Apple" but we could not even imagine that this garden will be like an apple paradise. It was such an impression that we are in the apple paradise! It was unforgettable and the view and scene and the taste of the apples! Thank you very much UMEX! Such trips give the students from different corners of the world to get closer to rich culture of Japan!



## キッズイベント（キャンプ）

高波 香苗



9月22日（国民の休日）にキッズサロン主催でキャンプを行いました。☆場所は十日町の下条にあるアウトランドをお借りしてログハウスに宿泊しました。異国情緒漂う自然いっぱいの場所を使って、自然の遊びやお月見団子作り、手作りピザ作り、お菓子屋さんごっこ、釣りをしました。子供達もよく遊びよく食べ、夜はぐっすり眠れたようです。子供たちが寝た後はバーベキューの火を囲みながら交流をしました。今回は大人も子供も楽しめる企画として行いましたが皆さん楽しんでいただけたようです。次回、第二段も考えていますので、今回参加が難しかった方もぜひ次回お越しいただければと思います。



## キッズイベント（ハロウィン）

高波 香苗

10月11日（日）に毎年恒例となったハロウィンパーティーを行いました。画用紙でお面を作ったり、衣装を作って思い思いの仮装をし、おばけに変身しました。ハロウィンのお話を讀んだり、お菓子をもらいに行ったり、グループ対抗のゲームをして、子供たち同士交流ができました。学生の方がダンボールでロボットを作りゲームのお手伝いしてくれたのでとても盛り上がり楽しく過ごすことができました。



## キッズイベント（七五三）

柳瀬 陽子



11月15日（日）に七五三の着物着付けを行いました。“七五三”というよりも、「着物を着たい！」という学生さんが多くやってきました。

着物や帯は、夢つくす所有の他に会員の皆さんの持ち寄りや寄贈して頂いたものがあり、かなりの枚数が机の上に並べられました。

学生さんには着たい着物を選んでもらい、早速、着付けの開始です。最初は「この着物にはこの帯かな～」などと余裕もありましたが、次第に室内中に着物や小物が散乱し見渡せば、バーゲン会場のような有様。高橋さん（田中信さんの友人）からは着付け、髪の設定まで大活躍していただき、学生達は着付けの最中は成されるがままの状態

でしたが、出来上がった自分の着物姿を鏡に映し感激の表情をみせていました。

なかには、お父さん・お母さんの変身ぶりに子供がびっくりして泣き出すハプニングもあり、賑やかな着付け会場となりました。幸い、お天気にも恵まれて学生達は芝生の上で写真を撮り合い大いに楽しんだようでした。

受付から着付け、写真撮影まで総勢9名の方が予定の時間をオーバーして協力して下さいました。お疲れ様でした。



## ★今後の予定★

- 異文化理解講座  
地域住民の方々向けに国際大学の留学生が出身国について紹介する異文化理解講座を開催します。今年はモンゴルを取り上げます。  
日付：12月6日（日）  
時間：12：00～14：30  
場所：働く婦人の家（JR浦佐駅西口から歩いて5分）  
参加費：500円（モンゴル料理での昼食代込み）
  - 新年会  
会員と国際大学の留学生が料理を持ち寄って新年を祝う昼食会を開きます。  
日付：1月24日（日）  
時間：12：00～14：00  
場所：夢想堂  
（ケアハウス鈴懸となり）
- 参加ご希望の方はご連絡下さい。  
久保田豊昌 080-6564-6833

日	月	火	水	木	金	土
11/29	30	12/1	2 英会話教室 昼・夜	3 英会話教室 昼・夜	4	5 夢っくすサロン
6 異文化理解講座 (モンゴル)	7	8	9 英会話教室 昼・夜	10 英会話教室 合同パーティー	11	12 夢っくすサロン
13	14	15	16	17	18	19 夢っくすサロン
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1	2

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 382 木下 明子さん

- ① メキシコ
- ② スペイン語とイタリア語
- ③ 旅行、読書、ウォーキング、料理、公園めぐり、映画&音楽鑑賞、観劇
- ④ 最近、国際大学に通う4人の学生さんと日本語チュートリアルを始め、楽しいひと時を過ごさせてもらっています。今後は、時間が許す限り、日本で頑張る留学生の方や外国の方との交流、イベントに参加してみたいです。
- ⑤ 海外に住む友達とのメール交換、チャットなど。最近、日本を訪れたイギリス人修学旅行生達の東京観光に同行し、楽しかったです。
- ⑥ ささやかなお手伝いしかできませんが、よろしくお願いします。

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ!



新会員のご紹介

No.381 中澤 和美 (南魚沼市)  
No.382 木下 明子 (南魚沼市)

★よろしくお祈りします★

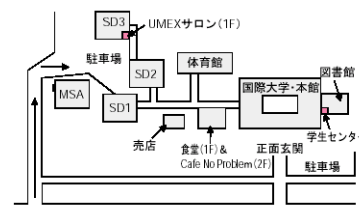


UMEX うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609  
新潟県南魚沼市八幡35-7  
うおぬま国際交流協会(夢っくす)事務局  
夢っくすサロン(国際大学第3学生寮1階)  
TEL/FAX: 025-779-1520  
E-Mail: office@umex.ne.jp  
URL: http://www.umex.ne.jp/



担当者連絡先

サロン 高橋:025-773-3123 イベント 久保田:080-6564-6833  
多言語支援/外国語 鈴木:025-777-2605 日本語 関矢:090-7803-7983  
広報 森山:090-6945-9402 事務局 025-779-1520

【編集後記】

秋ももう終わりに近づきましたが、皆さんは紅葉は楽しめましたでしょうか?今回は記事も盛りだくさんで、嬉しい限りです。特にキッズイベントはとても賑わっているようです。実際に行っている会員の方はとても大変そうですが...^^; 皆さんも学生さんとの交流を楽しんでいますか?皆さんからのお便り待ってます。(toshi)

入会費振込み郵便局口座

会費: 3,000円(個人会員)  
家族会員: 1,500円  
口座番号: 00550-7-74672  
口座名称: うおぬま国際交流協会